

「とっておき」を見つけて

教頭 柏 木 拓 也

本日、高等部を卒業される12名の皆さん、14日、小学部を卒業される18名の皆さん、中学部を卒業される7名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。それぞれの学部の課程を修了し、一人一人がたくさんの大切なことを学んだ時間となったのではないのでしょうか。

また、保護者、ご家族の皆様へ、一言、お祝いとお礼の言葉を申し上げます。これまで、お子様の健やかな成長を願い、時には厳しく接し、時には温かく見守り、卒業証書授与式を迎えられたことに、心からお祝い申し上げます。

児童生徒の皆さんはもちろん、保護者やご家族の皆様も、それぞれが次のステージに立つこととなり、不安や期待、楽しみなこと、心配なこと等いろいろな思いが入り混じることと思います。

私も新しい環境に入っていく際は、緊張と不安だらけになります。そんな時、自分の中で意識することがあります。それは、

- ・赤色や青色の小物を持つこと

赤色は「活力・情熱」といった強いエネルギーをイメージする色で、やる気になっている時や元気がほしい時、エネルギーを補給したい時に赤が好まれると言われています。

青色は心身が落ち着き、感情にとらわれず冷静に物事を判断できるようになり、長時間の集中力と冷静な判断力で、的確な物事をすすめることができると言われています。

- ・「とにかく具体的に動いてごらん。具体的に動けば、具体的な答が出るから。」

もう、有名ですね。相田みつおさんの言葉です。不安や緊張感に包まれれば、体も気持ちかたくなってしまいます。そのような時はこの言葉を思い出します。失敗も無駄ではないので、動けば何か変わると信じ、ドンドン動いていこうと、勇気をもらいます。（数年前に話題になった「修造カレンダー」。その中にも「トンネルから抜け出せ！動いて、動きまくれ！」立ち止まったら光は見えない。今できることを見つけて一所懸命動きまくれれば絶対に光は見えてくる。とありました）

卒業式を終え、4月に入ると卒業生だけではなく、皆さんも新しい環境で過ごすこととなります。それまでの間、お子様と一緒に、緊張や不安、心配事に負けない、自分だけ（家族だけ）の「とっておき」を見つけてはどうでしょうか。